



第3章 本県森林・林業行政の理念

森林・林業行政の理念

森林の役割

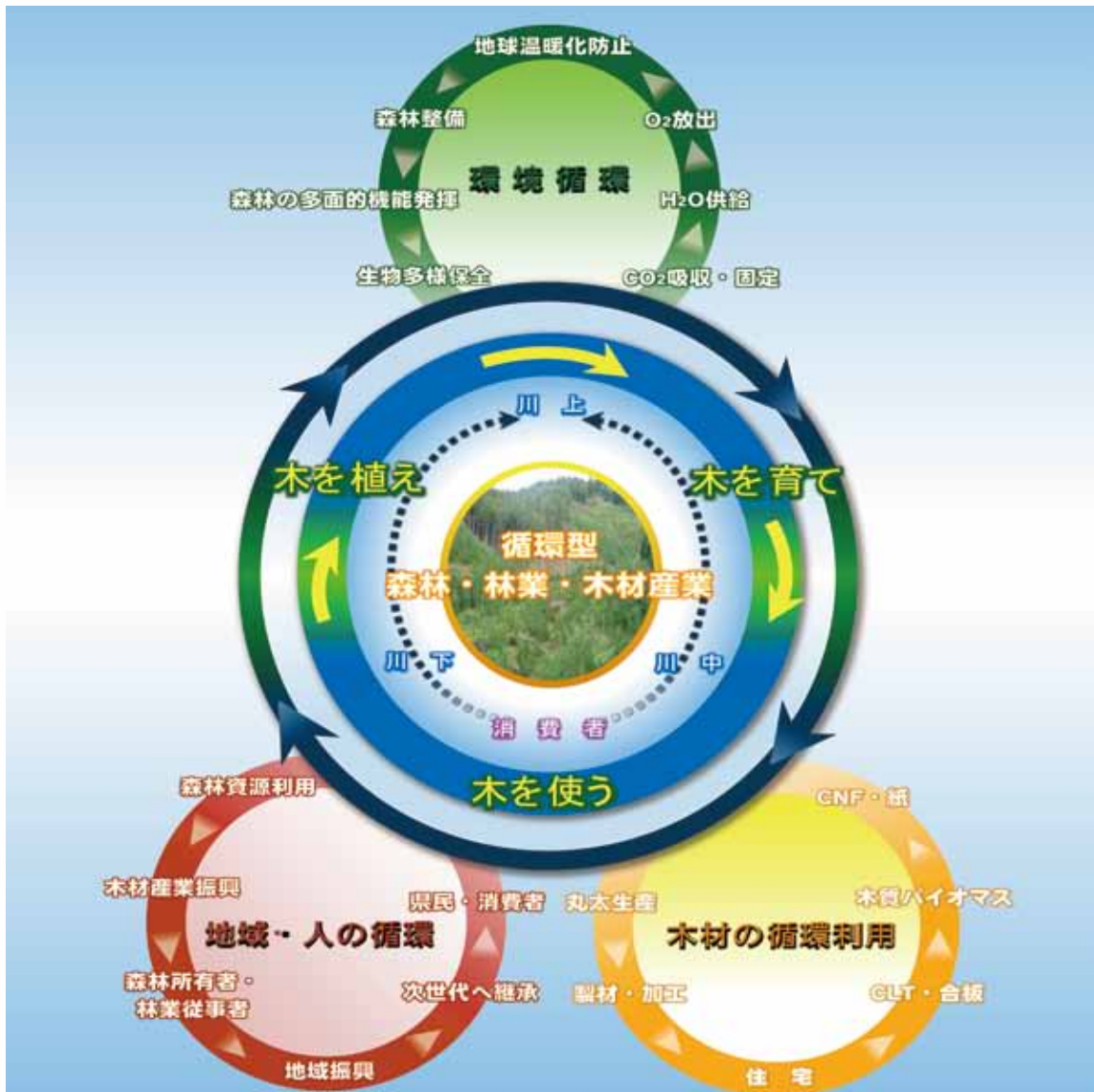
本県の成熟した森林資源や旺盛な木材需要を有するといった現状のほか、森林の多面的機能の高度発揮による県民の安全・安心な暮らしの実現などの課題を踏まえ、森林、林業・木材産業の目指す姿と、その将来像を実現するための森林・林業行政の理念を次のとおり掲げます。

森林、林業・木材産業の目指す姿

“木を使い・植え・育てる”循環の仕組みが定着し、旺盛な木材需要の下で県産材自給率が向上することにより、県内林業・木材産業が活力あふれる循環型産業として成長しています。

また、水源の保全、県土保全や地球温暖化防止など森林の持つ多面的機能が発揮され、県民が森や木を身近に感じながら安心して暮らせる宮城が実現しています。

宮城の森林、林業・木材産業が目指す姿



森林・林業行政の理念

「森林環境の保全」 「低炭素社会の構築」 「地域経済の発展」
それぞれが共存し、均衡が取れた宮城の森林・林業

